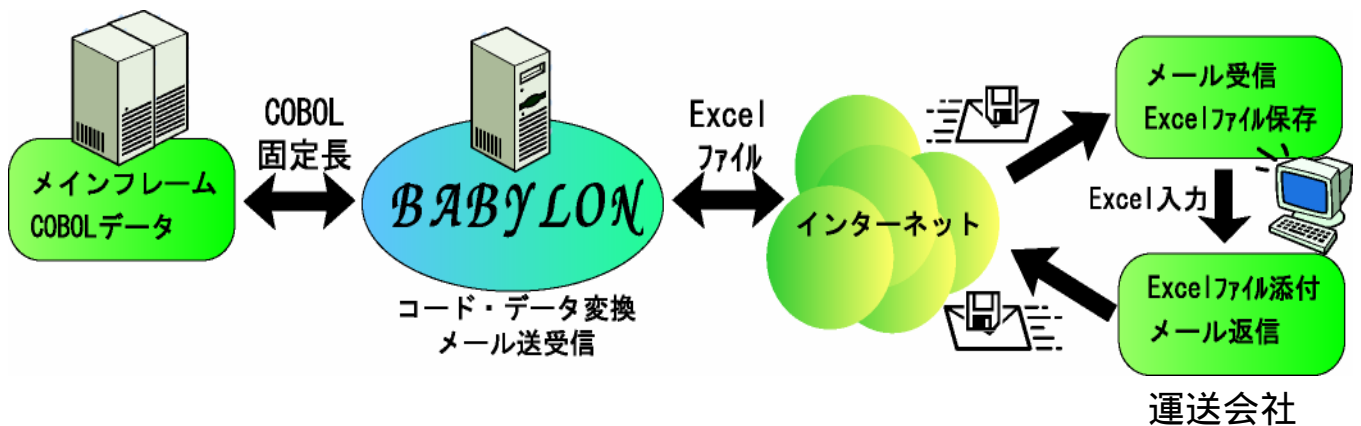


BABYLON 事例集

1. EDI事例

従来、企業間でのデータ交換にはJCA手順や全銀手順などを使って、データレイアウトを打ち合わせて…と多くの労力が必要でした。

BABYLONを使えばCOBOLのファイルさえ用意されていれば、10分たらずで下記のような仕組みを実現できます。



この事例は運送会社との、運賃支払チェックの仕組みです。

- (1). メインフレームで運賃欄をZEROにセットした運送一覧ファイルを作成し、そのファイルをBABYLONサーバーにそのままFTP送信します。
- (2). BABYLONサーバーはExcelファイルに変換して、運送会社の担当者に送ります。
- (3). 運送会社ではExcelファイルを開いて、運賃欄に運賃を入力してもらい、返信で送り返してもらいます。
- (4). BABYLONサーバーはそのメールを開いて、Excelファイルをメインフレームのファイルに変換して、FTPします。
- (5). これでデータが一回りする間に運賃の入力が完了し、支払いチェックができます。

この事例を応用して、メインフレームの簡単な入力をExcelに置き換える事も可能です。メインフレームで入力プログラムを作成するより、遙かに短時間でスタートできます。